【 減価償却V20Rxx　説明書 】

Windows 10（64bit）のExcel 365(32bit)で開発し,Excel2010 以降で作動します。
元号「令和」対応日付形式表示のためとサポートの残っている2010以降としました。

※マクロを使用しています。マクロを有効にしてお使いください。

※サンプルデータはを消去してからお使いください。

※プリンタにより余白の調整が必要な場合は印刷設定をプレビュー印刷にして、調整してください。

シミュレーションを同居させています。

・起動時の月により１～３月は前年度、４～１２月は当年度に規定値を変えています。

・計算年度を変更することができるため、過去年に設定した場合は　取得日・除却が不適当との表示をします。
不適当との表示をします。

・H19年改定、H20耐用年数改定及びH10建物耐用年数改訂に対応しております。

・端数処理は確定申告書作成コーナーと同じ「**切上げ**」としました。

・有形資産の定額法による減価償却計算です。（成木果樹は対応しますが、そのほかの生物は非対応）

・各資産ごとの償却費を年毎にまとめた「資産台帳」と、中古資産の耐用年数計算が使えます。

最新版は http://sites.google.com/site/drzsatoh/ でご確認願います

310164@gmail.com 佐藤　博　　2010 Z Lab.

©2009 Z Lab.

(1)画面・フォーム … 入力・編集はフォームのみで、セルの直接編集はできません。

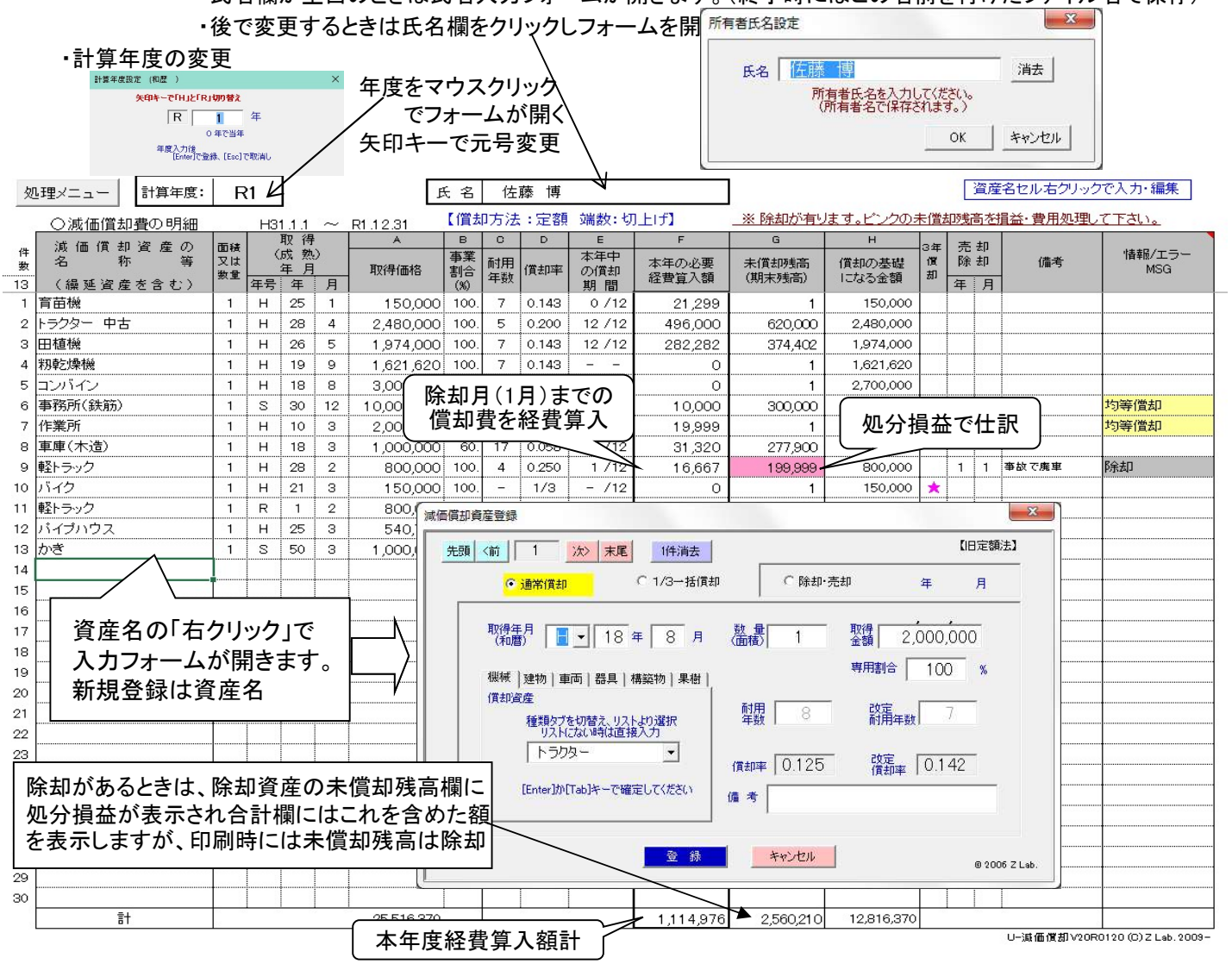
※各フォームは[ESC]キーでキャンセルできます。

・氏名欄が空白のときは氏名入力フォームが開きます。(終了時にはこの名前を付けたファイル名で保存)

・後で変更するときは氏名欄をクリックしフォームを開

・計算年度の変更

年度をマウスクリックでフォームが開く
矢印キーで元号変更



※年度を切り替えると、年度条件により「除却済み」、「除却不適当」、「取得日不適当」、「償却済み」、などを表示することがあります。提出印刷するときには、修正・削除してください。(シミュレーション時はそのままにしておいてください。)

「均等」、「除却」、耐用年数改定」は備考欄印刷用の正常なメッセージです。

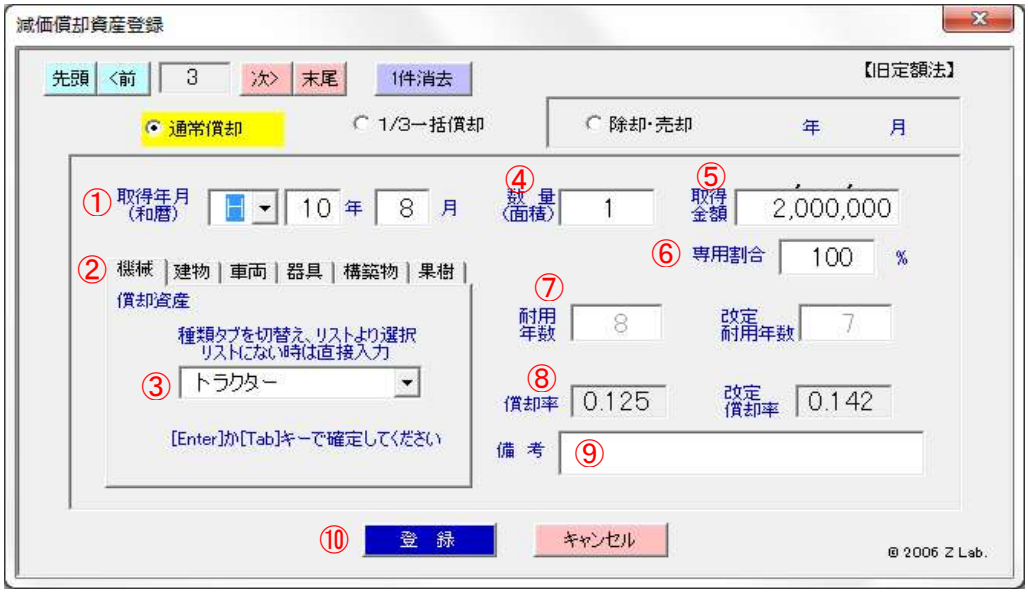
©2009 Z Lab.

(2)入力操作

・資産名の「右クリック」で以下の入力フォームが開きます。
・資産名未登録セルのときは新規編集、登録済みは登録内容の編集となります。
※マウスでの各項目移動は対処したつもりですが、各項目の確定は[Enter]、[Tab]で行ってください。

①償却種別

通常償却	既定値
1/3一括償却	20万未満の3年均等償却。 途中で変更できないのですが、過去データ入力のため過去3年は入力可能
除却・売却 (除却と表現)	除却・売却月を入力(一括償却は除却できません) その月までは当年償却費を計算、未償却残高を別途仕訳してください。 (未償却残高セルはピンク色に変わります。) ※印刷の未償却残は「0」となります。



②取得年月　年号：HまたはS、年：昭和1年～当年まで、月：1～12
年号入力時、[PageUp]で前、[PageDown]で前、[Home]で先頭、[End]で末尾データへ移動。

③資産名
・資産種類をマウスクリックか、[+]([F11])、[-]([F12])で選択。([Esc]で中止)
・資産種類は前行を引き継ぎます。(1行目未入力の時は「機械」)
・リストから資産名を選択または直接入力(自動日本語入力モード)
・リストにある資産は耐用年数を自動設定します。
・[Enter] または[Tab]で確定し、数量へ移動

④数量　数値のみ可能

⑤取得金額　10万以上(1/3均等は10万～20万未満)

⑥専用割合　事業専用割合を%(1～100)で入力。あらかじめ「100」が規定値として表示
住宅・車庫のばあいは空欄となり、入力を促すメッセージを表示

⑦耐用年数、改定耐用年数
・資産名リストにある資産は耐用年数自動設定
・リスト以外の資産は入力を促すメッセージを表示するので、耐用年数を入力
(リストの耐用年数以外を使用したいときは、資産名をリスト以外にする)

⑧償却率、改定償却率　耐用年数から自動取得

⑨備考　メモ

⑩登録　[登録]ボタンで登録しなければ、編集データは破棄されます。

©2009 Z Lab.

(3)処理メニュー

①[印刷]　印刷はこのボタンで行う(白黒・税務署様式)

②[資産並び替]
フォームで種類・順序を指定

③[表示・印刷設定]
表示設定シートを開き、
行・列番号・シート見出しの表示／非表示、印刷を設定
(初期値:行・列番号・シート見出し非表示、プレビュー印刷)

【 表示・印刷設定 】

設定項目	値	備　考
行列番号	1	1:表示、0:非表示
シート見出し	0	1:表示、0:非表示
印　刷	0	1:即印刷、0:プレビュー印刷

このボタンで設定を登 →

資産名および耐用年数の編集はこのボ

④[資産台帳]
資産毎に償却資産の取得年からの償却額表を表示します。
資産名をWクリックで資産を指定して表示もできます。
詳細は次ページ

⑤[仕訳] H19,H20改定減価償却方法に未対応の会計ソフトの場合、減価償却費の転送を行わず、
この仕訳を入力してください。

⑥[耐用年数表]　主な償却資産の耐用年数表と、中古資産の耐用年数計算
中古資産の耐用年数は、簡便法により計算します。
(※計算データは連動しません。メモしてお使いください)

⑦[全データ消去]　現在の全登録資産を消去します。(これでサンプルデータを消去してからお使いください。)
※氏名は消去しません。氏名設定フォームで消去してください。

⑧[氏名で保存]　「○○△△_減価償却K10Rxxxx.XLS」で保存します。(○○△△は氏名)

⑨[終了]　終了はこのボタン(メッセージに従い適宜保存してください。)

©2009 Z Lab.

(4)資産台帳

「減価償却費」シートでは指定年の償却一覧を表示しますが、
「資産台帳」シートでは各資産ごとに取得年からの償却額を年毎に表示します。

①起動
(a) 「減価償却費」シートの[処理メニュー]の 資産台帳 ボタンをクリック … 一番目の資産の償却表を表示
(b) 「減価償却費」シートの資産名をWクリック … その資産名の償却表を表示

現在表示資産の印刷

ドロップダウンリストで資産選択

事業割合が100%でないときの
事業主貸勘定の金額

減価償却表

印 刷

全資産印刷

登録資産を
すべて印刷

償 却 資 産 台 帳

名 称	車庫(木造)			数 量	1	区分	建物
取得日	昭和50年3月			取得金額	1,000,000	償却基礎額	900,000
耐用年数	17	償却率	0.058	償却方法	旧定額	事業割合	50.00%
改定耐用年数	17	改定償却率	0.058				

	経過年数	年	償却額	経費算入額	未償却残	累計	事業主貸	除却時 雑損失	除却時 事業主貸	備考
	1	S50	43,500	21,750	956,500	43,500	21,750	−	−	
	2	S51	52,200	26,100	904,300	95,700	26,100	−	−	
	3	S52	52,200	26,100	852,100	147,900	26,100	−	−	
	4	S53	52,200	26,100	799,900	200,100	26,100	−	−	
	5	S54	52,200	26,100	747,700	252,300	26,100	−	−	
	6	S55	52,200	26,100	695,500	304,500	26,100	−	−	
	7	S56	52,200	26,100	643,300	356,700	26,100	−	−	
	8	S57	52,200	26,100	591,100	408,900	26,100	−	−	
	9	S58	52,200	26,100	538,900	461,100	26,100	−	−	
	10	S59	52,200	26,100	486,700	513,300	26,100	−	−	
	11	S60	52,200	26,100	434,500	565,500	26,100	−	−	
	12	S61	52,200	26,100	382,300	617,700	26,100	−	−	
	13	S62	52,200	26,100	330,100	669,900	26,100	−	−	
	14	S63	52,200	26,100	277,900	722,100	26,100	−	−	
	15	S64	52,200	26,100	225,700	774,300	26,100	−	−	
	16	H2	52,200	26,100	173,500	826,500	26,100	−	−	
	17	H3	52,200	26,100	121,300	878,700	26,100	−	−	
	18	H4	52,200	26,100	69,100	930,900	26,100	−	−	
*	19	H5	19,100	9,550	50,000	950,000	9,550	−	−	
+	34	H20	10,000	5,000	40,000	960,			−	
+	35	H21	10,000	5,000	30,000	970,			−	
+	36	H22	10,000	5,000	20,000	980,000	5,000	−	−	
+	37	H23	10,000	5,000	10,000	990,000	5,000	−	−	
+	38	H24	9,999	4,999	1	999,999	5,000	−	−	
	39	H25	−	−	1	999,999	−	−	−	
	40	H26	−	−	1	999,999	−	−	−	

残存5%で 償却終了

H19年3月以前の取得なので、ここからは残存5%を5年均等償却
※通常償却終了年から残存5%を5年均等償却開始のH20年までは表示省略

©2009 Z Lab.

(4)-② H21年度の耐用年数改定の対応

H21年度申告分から、耐用年数が改定になります。(機械・器具類は一律7年)
※3年均等、5%残追加5年均等償却は耐用年数・償却率とも変更しません。

新旧耐用年数　　新旧償却率

償　却　資　産　台　帳

名　称	コンバイン			数　量	1	区分	機械
取得日	平成18年8月			取得金額	3,000,000	償却基礎額	2,700,000
耐用年数	5	償却率	0.200	償却方法	旧定額	事業割合	100.00%
改定耐用年数	7	改定償却率	0.142				

耐用年数改定日　平成21年1月1日

	経過年数	年	償却額	経費算入額	未償却残	累計	事業主貸	除却時 雑損失	除却時 事業主貸	備考
	1	H18	225,000	225,000	2,775,000	225,000	−	−	−	
	2	H19	540,000	540,000	2,235,000	765,000	−			
	3	H20	540,000	540,000	1,695,000	1,305,000	−	−	−	
	4	H21	383,400	383,400	1,311,600	1,688,400	−	−	−	
	5	H22	383,400	383,400	928,200	2,071,800	−	−	−	
	6	H23	383,400	383,400	544,800	2,455,200	−			
	7	H24	383,400	383,400	161,400	2,838,600	−	−	−	
*	8	H25	11,400	11,400	150,000	2,850,000	−	−	−	
+	9	H26	30,000	30,000	120,000	2,880,000	−	−	−	
+	10	H27	30,000	30,000	90,000	2,910,000				
+	11	H28	30,000	30,000	60,000	2,940,000				
+	12	H29	30,000	30,000	30,000	2,970,000				
+	13	H30	29,999	29,999	1	2,999,999		−	−	
	14	H31	−	−	1	2,999,999	−	−	−	

従来耐用年数で計算

改定耐用年数で計算

H19年3月以前の取得なので
残存5%を5年均等償却

通常最終年マーク :「＊」

追加償却マーク:「＋」

(4)-③除却時

償　却　資　産　台　帳

名　称	軽トラック			数　量	1	区分	車両
取得日	平成18年2月			取得金額	800,000	償却基礎額	720,000
耐用年数	4	償却率	0.250	償却方法	旧定額	事業割合	100.00%
改定耐用年数	4	改定償却率	0.250				

	経過年数	年	償却額	経費算入額	未償却残	累計	事業主貸	除却時 雑損失	除却時 事業主貸	備考
	1	H18	165,000	165,000	635,000	165,000	−	−	−	
	2	H19	180,000	180,000	455,000	345,000	−	−	−	
	3	H20	180,000	180,000	275,000	525,000	−	−	−	
	4	H21	30,000	30,000	−	555,000	−	245,000	−	除却
*	5	H22	−	−	−	−	−	−	−	
+	6	H23	−	−	−	−	−	−	−	
+	7	H24	−	−	−	−	−	−	−	

除却月までの償却費

除却損

※除却・売却については「仕訳」シートの記述を参考にしてください。
※除却資産については自動で削除しません。決算終了後削除してください。

©2009 Z Lab.

(5)仕訳

戻る　　印刷

R1年度　減価償却仕訳

(1)減価償却費

借方		貸方	
減価償却費	21,299	機械及び装置	21,299
減価償却費	－	建物	－
減価償却費	－	車両運搬具	－
減価償却費	－	工具・備品	－
減価償却費	－	構築物	－
減価償却費	－	果樹	－

(2)事業主貸(家事按分)

借方		貸方	
事業主貸	－	機械及び装置	－
事業主貸	－	建物	－
事業主貸	－	車両運搬具	－
事業主貸	－	工具・備品	－
事業主貸	－	構築物	－
事業主貸	－	果樹	－

(3)除却損(決算終了後、除却資産を削除してください。)

借方			貸方	
0	雑損失	－	機械及び装置	－
0	事業主貸	－		
1	雑損失	－	建物	－
1	事業主貸	－		
2	雑損失	－	車両運搬具	－
2	事業主貸	－		
3	雑損失	－	工具・備品	－
3	事業主貸	－		
4	雑損失	－	構築物	－
4	事業主貸	－		
5	雑損失	－	果樹	－
5	事業主貸	－		

※除却損の科目はJAデータ取込の勘定科目設定に従い、「雑損失」とした。
※売却の損益は事業損益ではなく、事業主の譲渡所得です。
※売却のときは次ページを参照

【参考】除却・売却のときの仕訳

H18年8月に80万円で購入した軽トラックをH21年3月に除却

(1)減価償却費を計上(所得税法上の法定償却方法である定額法を前提)

前年度未償却残:　275,000
本年度償却額:180,000×3/12＝　45,000　… 必要経費に
〃 未償却残:　230,000

(2)除却(廃棄)… 売却せず廃棄したとき

借方		貸方	
雑損失	230,000	車両運搬具	230,000

(実際には、処理費用、リサイクル料の仕訳も必要)

となり、固定資産の償却後の簿価を貸方に立て、帳簿から除くことになりま

(2)20万で売却 (売却額が帳簿額がより少ない→ 売却損)

※事業損益ではなく、事業主の譲渡所得

借方		貸方	
現金	200,000	車両運搬具	230,000
事業主貸	30,000		

※事業主の譲渡所得の▲とし、損益通産

(売却額が帳簿額がより
※事業損益ではなく、事業

借方		貸方	
現金	300,000	車両運搬具	230,000
		事業主貸	70,000

※事業収益とせず、事業主の譲渡所得とする。(特別控

印刷するか選択できます。

計算(総合短期譲渡所得)
価、譲渡費用はないものとして計算)

出た場合

入金額	200,000
費＋譲渡費用	230,000
口	▲ 30,000

所得金額合計の際に、要
この赤字の金額を他の所

出た場合

入金額	300,000
費＋譲渡費用	230,000
口	70,000
所得特別控除	▲ 70,000
譲渡所得 (ハーニ)	0

譲渡所得特別控除は50万
この場合、譲渡所得は発生

更に5年超保有資産であれば二分の一課税

©2009 Z Lab.

(6)資産名および耐用年数

印 刷　　登 録

※入力フォームで資産名が以下のリストと**完全一致しない場合は耐用年数は自由設定**
※途中の空白資産名は区切り、耐用年数は「0」を設定(空白資産名は選択されない)
※ハウスの耐用年数 は農地コンシェルジュ様 HPが詳しい https://no-chi.com/greenhouse-service-life/

耐用年数表

No.	機械装置	耐用年数	改定	** 建 物 **	H9迄	H10～	車両・運搬具	耐用年数	改定	器具・備品	耐用年数	改定	構築物	耐用年数	改定	果樹	耐用年数	改定
1	育苗機	5	7	住宅(木造)	24	22	トラック	5	5	コンピュータ	4	4	暗渠	10	10	かき	35	36
2	播種機	5	7	作業所	16	15	軽トラック	4	4	プリンタ	5	5		0	0	いちじく	10	11
3	整地キャリー	5	7	納屋	10	10	ダンプトラック	4	4	FAX	5	5	鉄骨ハウス	15	14	なし	20	26
4	畦塗機	5	7	倉庫	16	15	バイク	3	3		0	0				モモ	12	15
5	肥料散布機	5	7	車庫(木造)	18	17		0	0	パイプハウス	10	10				ブドウ	12	15
6	管理機	5	7	格納庫(木造)	18	17	自動車	6	6									
7	トラクター	8	7		0	0	フォークリフト	4	4									
8	ロータリー	5	7	金属_作業場(4mm超)	35	31												
9	ハロー	5	7	金属_作業場(3-4mm)	26	24												
10	田植機	5	7	金属_作業場(3mm↓)	18	17												
11	刈り払機	5	7		0	0												
12	溝切り機	5	7	金属_格納庫(4mm超)	35	31												
13	動力 噴霧機	5	7	金属_格納庫(3-4mm)	26	25												
14	動力 散布機	5	7	金属_格納庫(3mm↓)	18	19												
15	コンバイン	5	7		0	0												
16	籾乾燥機	8	7	金属_車庫(3-4mm)	26	25												
17	籾コンテナー	8	7	金属_車庫(3mm↓)	18	19												
18	籾摺り機	8	7															
19	計量選別機	8	7															
20	自動計量器	8	7															
21	米袋積付機	8	7															
22	精米機	10	7															
23	米冷蔵庫	8	7															
24		0	0															
25	普通コンバイン	8	7															
26																		
27																		
28																		
29																		
30																		
31																		
32																		
33																		
34																		
35																		

※ハウスは①パイプハウス：器具・備品で10年、②鉄骨ハウス：構築物で14年 (国税庁HP ビニールハウスの耐用年数)
※果樹の耐用年数は、「平成21年分収支内訳書(農業所得用)の書き方」による改定値
※H20改定での耐用年数と改定耐用年数であるが、、建物はH10の改定での年数

※資産区切りは既存の区切りをC＆P
耐用年数「0」は入力制限で入力できない

©2009 Z Lab.